

平成 26 年度 第 1 回全域計画推進懇談会	
日 時	平成 26 年 6 月 12 日 (木) 午後 2 時から 4 時まで
場 所	区役所 5 階大会議室 AB
出席者	<p>青木委員、網代委員、上原委員、大貫委員、岸本委員、清水委員、高橋委員、田村委員、名和田委員</p> <p>薬師寺区長、宮田福祉保健センター長、板坂担当部長、鳥海区政推進課長、春原地域振興課長、金子地域力推進担当課長、磯田生活衛生課長、伊澤高齢・障害支援課長、杉本こども家庭支援課長、窪野保護課長</p> <p>二ツ橋第二地域ケアプラザ 片岡所長、阿久和地域ケアプラザ 村上所長 中屋敷地域ケアプラザ 黒澤所長 (事務局) 区社協：小清水区社協事務局長、仲丸区社協次長、山本、安田 福祉保健課：藤澤課長、本庄係長、齋藤係長、堀江、二階堂</p>
欠席者	北井委員、中野委員、諸橋委員
内 容	<p><b>1 開会</b></p> <p><b>2 議題</b> (1)平成 25 年度全域計画の取組について(資料1) 福祉保健課より、資料 1 について説明</p> <p><b>【意見交換】</b> 進行役 まずは、資料 1 の「委員からのご意見」の中に出ている質問について、回答をしていただきたい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>【委員からの質問】</b> 資料 1 基本目標 I ①黄色と緑のバンダナの活用状況について ②認知症サポーターの活動状況について ③顔の見える関係づくりから始める地域の見守り防災事業を単位自治会ではどう取組んだらよいか理解されていないことがある。</p> </div> <p>①区社協次長 25 年度は 15 カ所の拠点のうち 4 か所で防災訓練時に障害者施設にも声を掛け黄色と緑のバンダナを活用していただいた。今後 15 カ所へ広げていきたい。防災訓練委員会でお願ひする予定で調整している。</p> <p>②高齢・障害支援課長 認知症サポーターではなく、キャラバンメイトのことかと思うが、現在約 120 名のキャラバンメイトがいるうち、実際活動されている人は 60 数名。この 60 数名の方々が 26 年度は 1,400 名超のサポーターを養成している。</p>

内 容	<p>③福祉保健課長</p> <p>今年度も、引き続き地域向けに説明会を行なう等考えている。支援は地区連合単位となるが、単位自治会でどう取り組んだらよいか、ということについては地区支援チームを中心に地域の進め方に合わせてしっかりと支援していきたい。</p> <p>委員</p> <p>黄色と緑のバンダナについて、説明の中で 15 ヲ所の拠点とあったが何か。</p> <p>区社協次長</p> <p>15 の地域防災拠点であり、そのうち、瀬谷さくら小、三ツ境小、原中、南瀬谷小の 4 か所で防災訓練の際バンダナを活用した。今年度は阿久和小等にも広げていきたい。</p> <p>委員</p> <p>バンダナをどのように使うのか、イメージがつかない。実際に使ってみてどうだったのか。もう少し見直し等必要はないのか。</p> <p>委員</p> <p>瀬谷第二地区では、防災グッズを配布した人に対して、黄色のバンダナを配っている。実際に使ってみて、必要性は分かってもらえたと思う。</p> <p>進行役</p> <p>色々なところで、検証してもらえたらと思う。</p> <p>区社協局長</p> <p>障害者施設にも声を掛けているが、今後もさらに広げていきたい。</p> <p>委員</p> <p>そもそもバンダナありきなのか。阿久和北部は皆バンダナについて承知しているが、どのように有効に使うのか、使い方は拠点ごとバラバラになっていいのか。防災拠点に限定されているが、避難訓練ではどのような使い方をしているか。</p> <p>区社協次長</p> <p>バンダナを知ってもらうために防災訓練の中で活用することをお願いしている。支援が必要な人などは、バンダナのようにサインがあった方が良くと思うし、その人が誰に頼んだらいいのかわからないことがないようにしたい。各地域防災拠点に 100 枚ずつ配布しているがその数について、足りないという声があれば補充を検討していきたい。</p> <p>委員</p> <p>バンダナの活動は、もともとセーフティネットプロジェクト横浜から始まったものだが、横浜ほどバンダナを意識してくれているところはない。ただ、障害の</p>
-----	---

内 容	<p>方でバンダナを知らない人がまだ多い。皆に知ってもらってこそ意味が出てくるものだと思う。「つけなさい」ではなく、バンダナをつければ支援が必要と分かってもらえることを知ってもらうことが大事ではないか。</p> <p>委員 バンダナは日頃の見守り活動の中でも、困ったときに表示してもらおうと思って配っている。 また、認知症サポーターが活動しているが、テレビでも認知症の方が行方不明になっていると報道されている。大和市で、行方不明者の情報が防災行政拡声器等で放送されている。瀬谷区でも必要と思うが、大和市のように放送することで一般市民が知ること、気に掛けることにつながるのだと思う。区や区社協で認知症の理解を進める研修を開催しているが、瀬谷でももっと広く重要性について認識してもらえるようアピールしてもらいたい。</p> <p>委員 健診率が悪すぎるのもっと意識して欲しい。健康ポイントラリーを進めているが、まだ対策が甘すぎる。もっと練る必要がある。ポイントラリーも続けていきたい。</p> <p>委員 相沢小では、防災訓練に、せや福祉ホームが参加しているが、バンダナを付けていないので、広めて欲しい。 それから、パークで筋トレについて、健康器具は瀬谷区の公園にどれくらいあるのか。</p> <p>福祉保健課長 現在4公園に設置してある。使い方が分からないとの声もあるので、今年度からは使い方の表示を徐々に行っていき活用を広めていきたい。</p> <p>委員 地域福祉保健計画をいろいろと取り組んでいるが、民生委員をやっている地域が良くなっているのかな、という印象がある。例えば、これまで多くの経験を積んできた民生委員でもどう支援したらよいか分からない人がたくさんいる。地域でどう救っていったらよいか、民生委員も悩みが多い。次期計画にも検討していけるように盛り込んでいけるといい。</p> <p>進行役 地域の課題と個別ケースの課題は別々ではない。3期計画では、個別ケースの問題も取り組まないといけない時期になっているのだと感じた。</p> <p>福祉保健課長 3期計画に向けては、生活困窮者支援についても、議論いただくことになる</p>
-----	--

<p>内 容</p>	<p>思っている。</p> <p>委員</p> <p>区や区社協が越えられない領域の問題や本人、家族が病気を認めない時にどう対応していったらよいか。アルコール依存症の方もいるが、切実な問題があることを承知して欲しい。</p> <p>進行役</p> <p>地域福祉としてどう応えるか、重要な課題であると思う。 また、私が気になっているものとして、「地区支援について、担当者によって支援力が変わる」という意見があるがいかがか。</p> <p>福祉保健課長</p> <p>濃淡の差は出てしまうが、明日も研修（地区別計画実務担当者説明会）を行なう。あまり差が出ない様しっかりやっていきたい。</p> <p><b>2 議題</b></p> <p>(2) 第3期横浜市地域福祉保健計画について（資料2） (3) 第3期瀬谷区地域福祉保健計画について（資料3-1、3-2） 福祉保健課より、資料2、3-1、3-2について説明</p> <p>福祉保健課長</p> <p>前回の全域計画懇談会で、地区別計画の策定指針が必要との意見をいただいたので、策定指針の検討部会を設けて進めていくことはいかがか。また、資料3-2の2(3)のように、地域福祉保健計画を地域ケアプラザと区社協、区で進めていくが、ここに地区支援チームが加わって行くという体制でいきたい。 3期地域福祉保健計画の策定懇談会メンバーについては、漏れがないか意見をいただきたい。</p> <p>進行役</p> <p>第3期市計画については皆さんの目で確認して、区の第3期計画の参考にして欲しい。全域計画策定の中身については9月から開催の策定懇談会で検討するので、今日は基本的な検討の体制や部会のしくみ、全域計画と地区別計画の関係性のこと、策定懇談会のメンバー構成、スケジュールについてご意見をいただきたい。</p> <p>委員</p> <p>健康長寿日本一と謳っているので、メンバーには健康づくりの組織からスポーツ推進委員も入れて欲しい。</p> <p>委員</p> <p>市計画は素晴らしいが、これまでの経過をどれくらい市民に示したのだろうか。また、地区別計画策定指針検討会は、全域計画ができてからではないか。策</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>定指針が先行するのはどうかと思う。</p> <p>早い段階から学校に理解を得るのと意見をもらいたいと思っていたので、小中学校に入ってもらうのは重要である。</p> <p>進行役</p> <p>市計画については、パブリックコメントを行なっているが、複雑でもありそれが分かりにくい要因かもしれない。中身はしっかりできているので、読んでいただきたいと思う。</p> <p>委員</p> <p>資料2の市の基本理念①に「住民主体…」とあるが、なぜあらためて？という印象で、今までそうではなかったのか、と気になった。区のイメージを改めて聞かせて欲しいのと、全域計画と地区別計画をもう少しリンクしてもいいのではと思っていたので、このような方向性が見出されたのはいいことだが、資料3-2(4)ア「全域計画策定懇談会の中に…各地区で地区別計画を策定するための方向性や課題を示します」の部分を、よほど注意して示さないとこれまで地区で自立性を持ってやってきたことが危ういことにならない様、文章をもう少し工夫しないといけないのではないか。</p> <p>地区支援チームについては、大きな力になる。資料3-2に役割分担の表があったが、地区支援チームの位置づけをしっかりと示してはどうか。また、人事異動での差は引き継ぎをしっかりと埋めて欲しい。</p> <p>策定懇談会のメンバーについては、何人入れてもいいということでもないと思う。</p> <p>進行役</p> <p>市計画には、厚生労働省が用いている全国水準の言葉がかなり入っている。「住民主体」もその流れを汲んでいるようだ。また、地区支援チームを文章で示すことは大事であると思う。</p> <p>委員</p> <p>2期計画策定懇談会のメンバーを見ると、障害者や高齢者関係が多かったが、青少年がなかったので、小中学生、幼児の放課後支援を含めて検討して欲しい。</p> <p>委員</p> <p>「顔の見える関係づくりから始める地域の見守り防災事業」について、先ほど個々の事例も出ていたが、せっかく「顔の見える…事業」ができたので、どうリンクしていくのかを考えて計画を作っていくといい。ある程度は地域で解決していく時代になっていると思う。</p> <p>委員</p> <p>2期の全域計画推進懇談会に障害者支援団体が私の他にいないが、活発に活動している障害者地域自立支援協議会からも出て欲しいと思う。</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>福祉保健課長</p> <p>地区別計画の策定指針について、区の全域計画のある程度の骨格ができてから指針を示すことになると思う。それぞれの課題、共通の課題を含めていけるようにしたい。</p> <p>「顔の見える…事業」は今後の地域福祉保健計画のメインになるのでしっかりやっていきたい。</p> <p>進行役</p> <p>地区別計画の策定指針を示すことは他区でもこれまでやっていなかった。ノーコントロールで、地区でやりたいことをやってもらうのがこれまでのやり方だったし、ばらつきがあっても良かった。2期は形式的に計画ができた段階。3期は実質的な計画の段階に入った。瀬谷区から先駆的に出てきたものだと思う。</p> <p>委員</p> <p>市計画と区計画は2年ずれている。3期市計画では健康づくり分野もいろいろでているが、区計画が平成28年スタートでは後れを取ってしまいがちではないか。</p> <p>進行役</p> <p>市と区が同時期になる話はあるのか。</p> <p>福祉保健課長</p> <p>市計画は、区計画を支える計画として先行している。</p> <p>進行役</p> <p>適当なずれをもって進めていく方がいい場合もあるかもしれない。</p> <p>委員</p> <p>3期計画には健康づくりが柱になってくると思う。</p> <p>進行役</p> <p>顔の見えていない人と会える場が必要な時期になっている。区社協レベルでも取り組んでいると思うが、拠点づくりも3期計画に入ってくるのではと思う。</p> <p>区社協局長</p> <p>特に本郷地区では地域の中ではボランティアをコーディネートすることも活発で、他の地区でも見られている。地区社協はコーディネート役に回るような気運が生まれている。委員から個別支援についてお話があったが、全域計画でも個別課題から地域の中の課題の取組につながればと思うし、計画の中に入れていただけたらと思う。</p> <p>福祉保健課長</p> <p>策定懇談会メンバーについて漏れなどあればご意見をいただきたい。</p>
------------	--

内 容	<p>進行役</p> <p>最近老人クラブには期待していて、入ってもらいたいと思う。</p> <p>自立支援協議会に入ってもらい障害分野を厚くできるのではないか。経済界として企業もあるが、瀬谷区の場合はいかがか。</p> <p>委員</p> <p>3期計画が区民のものになるために広報や意見を求めたりすることになると思うが、区計画にも愛称があるといい。区民に公募とか。地域福祉保健計画では難しい印象を与えてしまう。</p> <p>進行役</p> <p>だいたいロゴはどの区にもある。ロゴや愛称を作るなら、スケジュールに入れて計画的に進まないと決まらない。</p> <p>委員</p> <p>「健康寿命の里せや」としたらどうか。</p> <p>福祉保健課長</p> <p>1回目の策定懇談会でどのように決めていくか相談したい。</p> <p><b>2 議題</b></p> <p><b>(4) その他</b></p> <p>福祉保健課長</p> <p>メンバー選定について、この後は区に一任いただいてよいか。</p> <p>委員より了解いただく</p> <p><b>3 閉会</b></p>
-----	--